



だれかが決めた普通じゃなくて  
その人の普通をその人らしく生きられたらいい  
これは地域で、たくさんの人に支えられて、支え、  
いのちを尽くして生き合う人たちの記録



前作『普通に生きる』が世に對する  
反響が大きいこと、その結果  
として、各地で『普通に生きる』の  
上映会が行われ、多くの人々が  
この映画を通して、自分たちの  
生活や生き方について、改めて  
考えるきっかけとなった。また、  
『普通に生きる』の上映会では、  
多くの人々が、自分たちの  
生活や生き方について、改めて  
考えるきっかけとなった。

生きて、生きて、生きて、  
普通に生きて

第25回  
あいち国際女性映画祭2020  
招待作品

# 普通にるじめ

～いのちの自立～

ドキュメンタリー映画「普通に生きる」続編



その人らしく生きてその人らしく死ぬ。この映画はガチガチに固まった固定観念や正解を壊され、身動きしづらくなっている私たちに、新しい考え方を提示してくれる希望の作品だった。

©2020/長編ドキュメンタリー映画/  
HD/カラー/119分  
製作: motherbird・Cinema Sound Works  
著作・配給: motherbird  
監督: 中山隆匡  
音楽: 木-Kodama- 聖  
ナレーター: 余貴美子  
プロデューサー: 梨木かおり/貞末麻梨子  
監督・撮影・構成・編集: 貞末麻梨子



年齢を重ねてゆく重い障がいがある人とその家族……。在宅生活の中心的ケアラーが病に倒れると、残された医療的ケアの必要な人が、生まれ育った「地域で生ききる」ことはなぜこれほどまでに困難なのか。前作『普通に生きる』から十年、家族と支援者の葛藤や気付き、「一緒に生き合う」取り組みを追い、厳しい現実から希望を見出すドキュメンタリー。

